

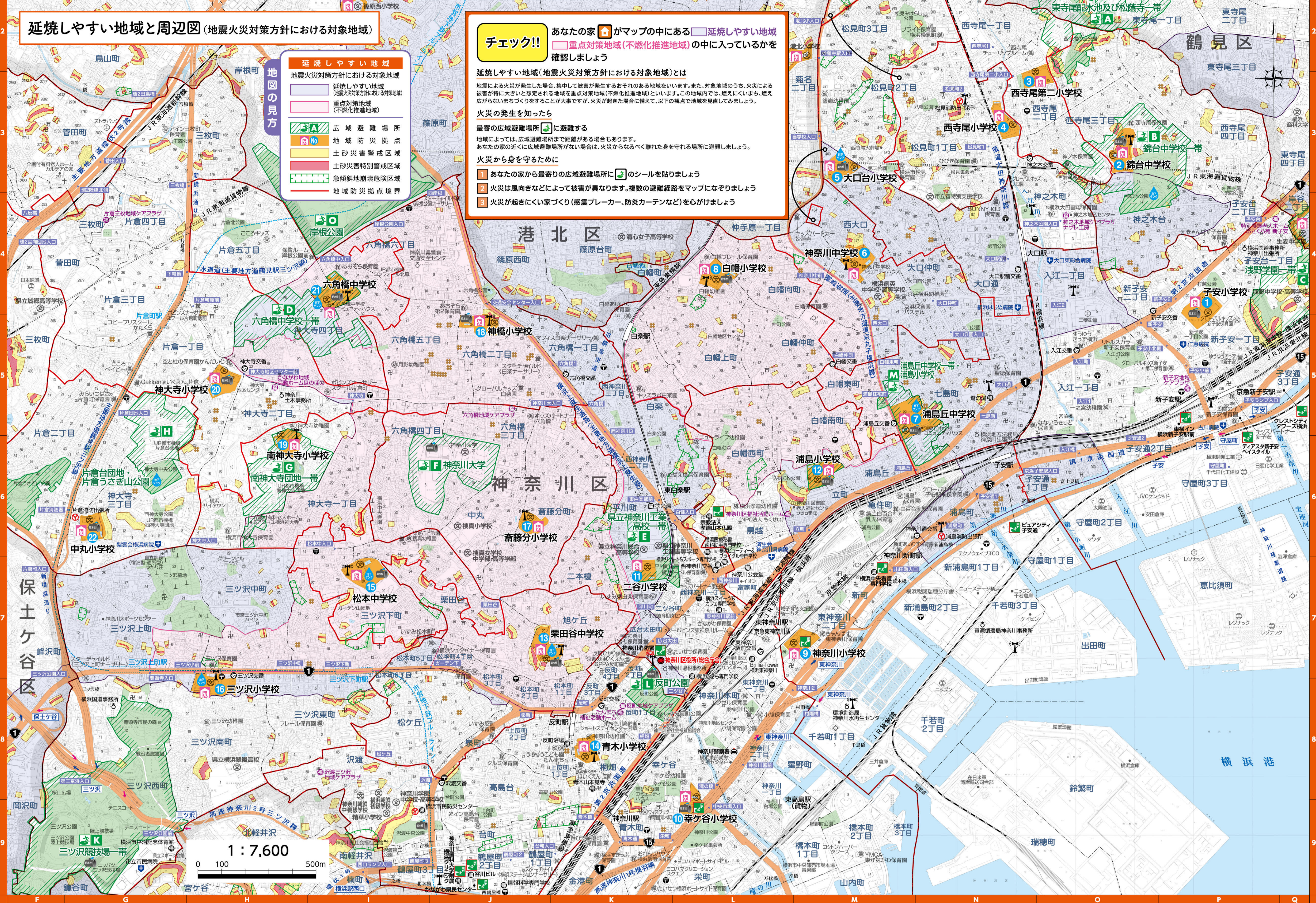
延焼しやすい地域と周辺図 (地震火災対策方針における対象地域)

延焼しやすい地域
 地震火災対策方針における対象地域
 延焼しやすい地域
 重点対策地域 (不燃化推進地域)

地図の見方
 広域避難場所
 地域防災拠点
 土砂災害警戒区域
 土砂災害特別警戒区域
 急傾斜地崩壊危険区域
 地域防災拠点境界

チェック!! あなたの家 がマップの中にある 延焼しやすい地域 重点対策地域 (不燃化推進地域) の中に入っているかを確認しよう

延焼しやすい地域 (地震火災対策方針における対象地域)とは
 地震による火災が発生した場合、周辺で被害が発生するおそれのある地域をいいます。また、対象地域のうち、火災による被害が拡大しやすい地域を重点対策地域 (不燃化推進地域) としています。この地域では、遅延しないよう、燃え広がらないよう、火災の発生を知ったら、火災から身を守るために、
 1 あなたの家から最寄りの広域避難場所 に避難しよう
 2 火災は風向きなどによって被害が異なります。複数の避難経路をマップになぞりましょう
 3 火災が起きにくい家づくり (感震ブレイカー、防災カーテンなど) を心がけましょう



津波避難対象区域と周辺図

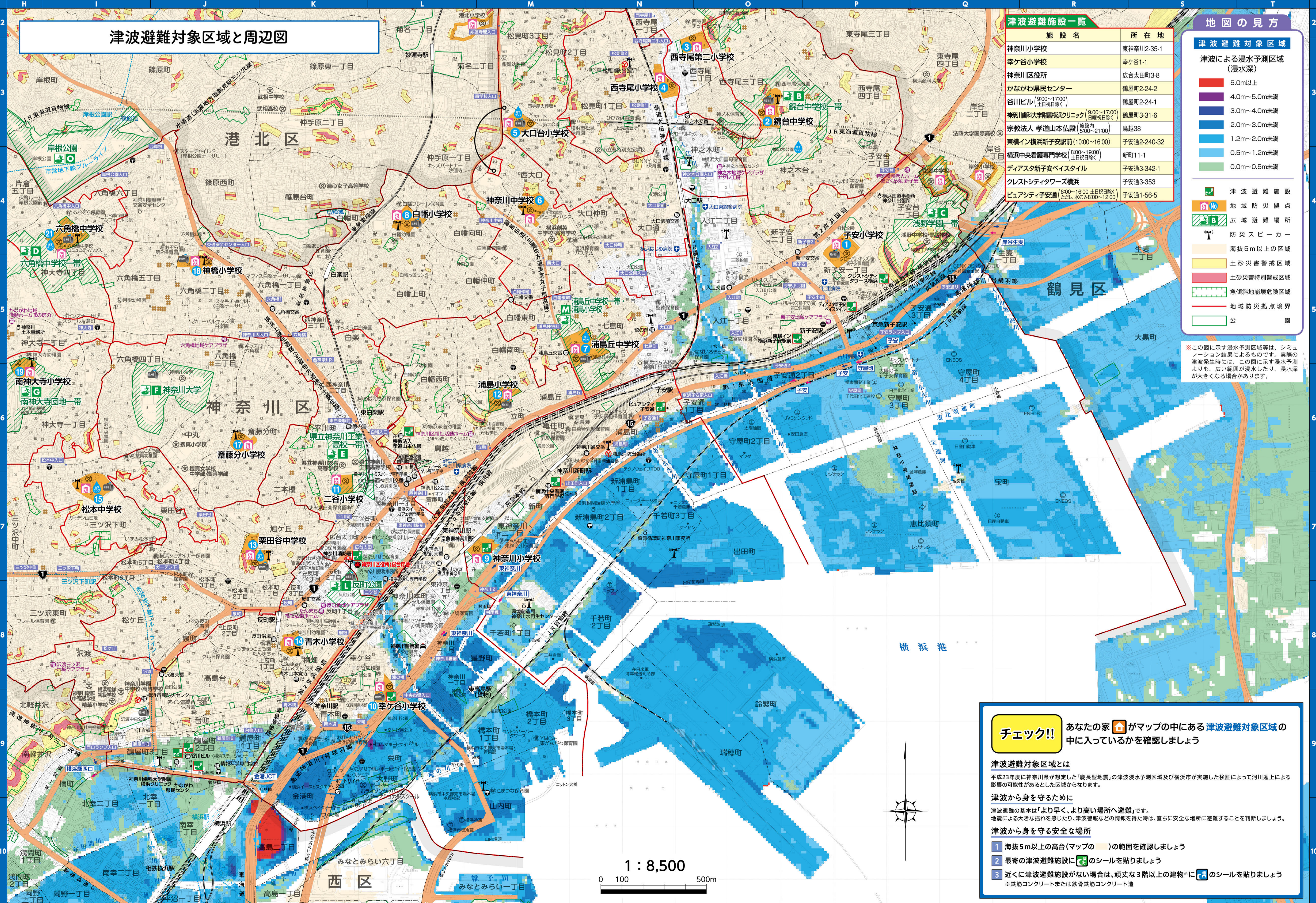
津波避難施設一覧

施設名	所在地
神奈川小学校	東神奈川2-35-1
幸ヶ谷小学校	幸ヶ谷1-1
神奈川区役所	広谷太田町3-8
かながわ県民センター	鶴岡町2-24-2
谷川ビル (9階)	鶴岡町2-24-1
神奈川県立大附属横浜クリニック (10階)	鶴岡町3-31-6
宗教法人 孝道山本仏殿 (5階)	島越3-38
東横イン横浜新子安駅前 (10階)	子安通2-240-32
横浜中央看護専門学校 (1階)	新町11-1
フィアスタ新子安ベイスタイル	子安通3-342-1
クリスタシティワース横浜	子安通3-353
ピュアシティ子安通 (8階)	子安通1-56-5

地図の見方

津波避難対象区域
 津波による浸水予測区域 (浸水深)
 5.0m以上
 4.0m~5.0m未満
 3.0m~4.0m未満
 2.0m~3.0m未満
 1.2m~2.0m未満
 0.5m~1.2m未満
 0.0m~0.5m未満

津波避難施設
 地域防災拠点
 広域避難場所
 防災スピーカー
 海抜5m以上の区域
 土砂災害警戒区域
 土砂災害特別警戒区域
 急傾斜地崩壊危険区域
 地域防災拠点境界
 公園



チェック!! あなたの家 がマップの中にある津波避難対象区域の中に入っているかを確認しよう

津波避難対象区域とは
 平成23年度に神奈川県が想定した「最良型地震」の津波浸水予測区域及び横浜市が実施した検証によって河川川上による影響の可能性があるとされた区域からなります。

津波から身を守るために
 津波避難の基本は「より高く、より高い場所へ避難」です。地震による大きな揺れを感じたら、津波警報などの情報を得た時は、直ちに安全な場所に避難することを判断しましょう。

津波から身を守る安全な場所
 1 海抜5m以上の高台 (マップの) の範囲を確認しよう
 2 最寄りの津波避難施設 に避難しよう
 3 近くに津波避難施設がない場合は、両丈な3階以上の建物 に避難しよう
 ※鉄筋コンクリートまたは鉄骨鉄筋コンクリート造